

道の駅「クロスウェイなかまち」の概要について

道の駅「クロスウェイなかまち」は、奈良県の広域防災拠点の役割を担う防災道の駅（令和3年6月選定）として、奈良県が整備を進めています。



完成イメージ

位置図



施設概要

- 所在地：奈良市中町・石木町
- 機能
 - 【地域振興機能】
 - ・ 県産農産物等を取り扱う直売所、レストラン、カフェを運営
 - 【交通結節点機能】
 - ・ 観光バスや路線バスが利用できるバスターミナル
 - 【地域観光のゲートウェイ機能】
 - ・ 周辺地域だけでなく中南和地域も含め観光資源等の情報を発信
 - 【防災機能】
 - ・ 災害時に備え、非常用発電を完備（7 2 時間発電）
 - ・ 災害時に自衛隊等の支援活動が可能な駐車場（約 1 万㎡）
 - ・ 防災倉庫を備えるとともに、全ての建物を耐震化
- 面積および施設等
 - ・ 面積：約 3.4 h a
 - ・ 施設：駐車台数 2 5 7 台（小型車：2 3 7 台、大型車：2 0 台）
建物 4 棟
バスターミナル、芝生広場

施設レイアウト



①



北側（敷地内道路）から建物を望む（イメージ）

②



東側（駐車場）から建物を望む（イメージ）